



平田 昇議員

国・県に強く物申されよ

町長／声を大にして訴えます

財政

平田 国はこれまで地方を統制してきたが、新権は地方との協議の場を設けるとの事。当然の事だ。町長も国県に対し強く物申されよ。

町長 平成の合併では地方財政の改革はなされず進められたので、全国の



入札会場の様子（指名競争入札で実施）

団体は厳しい財政局面を迎えることになりました。これからの新政権の政策には十分注意し地方財政に対する取り組みには地方の実状なり思いなりを声を大にして訴えていく考えであります。

入札改革に取り組まれよ

町長／優れた業者との契約を目指す

平田 全国の先進的な団体の例にならない税の使途

の公平、効率、透明度を高めるため、入札改革に取り組まれよ。

町長 本町も先進的自治体の例にならない総合評価方式による制限付一般競争入札への検討の時であると思います。

これまでの工事実績を検査の段階で評価した点数等を基にして本町独自の格付で優れた業者との契約を目的とする制度導入を検討したいと思いま

地域振興

※限界集落の対策は

町長／共生・共働の地域づくり



川口憲男議員

川口 中山間（限界集落）の人口減少が危惧される。今なお、若者の流出、少子高齢化は中山間地域の大きな課題である。

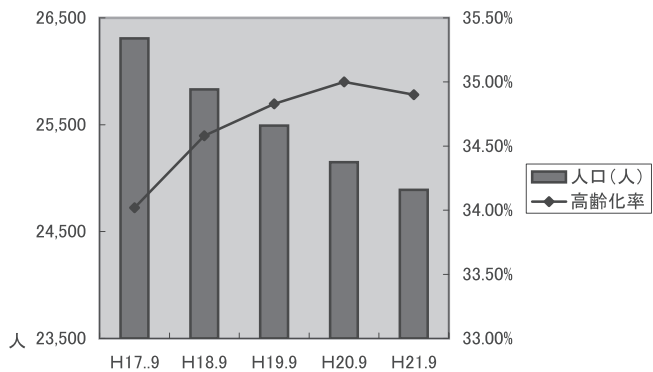
地域の発展なくして町の発展はないと言う視点に立った取り組み、施策について考えを伺いたい。

町長 地域においては益々人口減や高齢化が進むことが予想されます。10年後の厳しい状況が懸念され、これらの対策が大変重要な事と認識しています。自分たちの住む地域が将来においても活力を取り戻し、そしてこれを維持して住みよい元気な地域づくりを積極的に進めます。

地域担当職員を配置し地域一体となり地域づくり活性化の策定や住みよい元気な地域づくりを積極的に進めます。

※限界集落とは、過疎化などで人口の50%が65歳以上の高齢者になり、冠婚葬祭など社会的共同生活の維持が困難になった集落

さつま町人口・高齢化率の推移



(資料:町住民基本台帳)